

出雲国・島根県の松江市で行われた全国大会。大規模な台風が迫っ ているなどの不安もありましたが、八百万神が見守ってくださったのか、会期 中は好天に恵まれ、照り付ける真夏の日差しの中、12校による熱演が繰り 広げられました。

私たち追手門学院大手前高校演劇部は「あげとーふ」という作品で島 根大会に参加しました。客席を見上げなければいけないほど大きな舞台に 立って、嬉しさとプレッシャーに体が震えたこと。本番直前の楽屋で「これ が最後の『あげとーふ』、悔いのない舞台にしよう」と全員で声を上げて泣い たこと。観客の皆さんの眼差しがとても温かく、反応も大きくて、幕が閉まっ ても割れんばかりの拍手がしばらく鳴り止まなかったこと。それらすべてが、 つい昨日のようであり、また遠い昔の出来事のようでもあります。

他のブロック代表校の熱演もたくさん拝見し、その演技の組み立て方や 演出アイデアの豊富さ、スタッフワークの巧みさに感動しました。 どれも甲 乙つけがたい素晴らしい舞台で、審査で優劣を決められることに対するジレ ンマも今まで以上に強く感じました。ですが、他校の方々と仲良くなっていく うちにそんなことも考えなくなり、演劇を愛する仲間たちと、かけがえのない青 春の一ページを共有できる喜びを全身で感じたいと願いようになりました。

審査の結果、私たちは2位に相当する優秀賞を獲得し、国立劇場で開 催される「全国大会優秀校東京公演」で上演する機会を頂きました。 日本 を代表する大舞台で、1年に渡っての道のりで感じた喜びや悔しさ、笑顔や 涙、全てを糧にして、さらに質の高い舞台を作り上げようと、全員がひとつに

なり取り組みました。また、上演翌日にはNHKBS「青春舞台2007」で「あ げと一ふ」が放映され、私たちは他の優秀校の皆さんと一緒にスタジオで番 組の生出演をいたしました。

全国大会から国立劇場まで、本当に熱 く激しい1ヵ月でした。体の芯まで熱くなっ て、ひたむきにがむしゃらに走りぬけた夏を、 私たちは生涯忘れることはないでしょう。

最後になりましたが、島根での全国大 会、東京での優秀校公演ともに、装置を 運搬してくださった竹田様、大会の実行 委員スタッフ、審査員や運営の先生方、 生徒講評委員会、ホールスタッフの方々 など、本当に沢山の方々にお世話になり ました。その中でも特に、観客として遠 路はるばる駆けつけてくれた保護者の 方々や学院関係の皆様方、応援してく れた方々に、心から感謝しています。

忘れられない時間を、本当にありがとう ございました。











院長

(小85期・茨中8期)

お問い合わせは

〒542-0076

大阪市中央区難波5-1-60 なんばCITY東ビル2F

TEL:06-6648-1177

http://www.myclinic.ne.jp/tsubouchi_dc/



時代が求める機能配管をト

紧多久製作所

〒577-0012

大阪府東大阪市長田東2丁目2番1号 木村第1 ビル

(06) 6746-4620

http://www.tak-ss.co.jp

(社)(学)福 日梅島 553 0003 horaif@mb AE阪市 E-mail:fusako@tenmangu.com http://www.tenmangu.com (小77期 島 六四四福 五五島 五五九八 九

五.